



2019年9月30日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
FPT ジャパンホールディングス株式会社

日本とベトナムで連携しアジャイル開発を推進

アプリケーション開発プラットフォーム OutSystems を中心に遠隔地でのアジャイル開発体制を構築

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)と FPT ジャパンホールディングス株式会社(代表取締役社長:グエン・ヴェット・ヴオン、東京本社:東京都港区、以下:FPT ジャパン)は業務提携し、アジャイル開発の体制を強化してアプリケーション開発ビジネスの更なる拡大を目指します。

FPT ジャパンは、従業員数約 28,000 人で 2018 年に創立 30 周年を迎えたベトナム最大手 ICT 企業 FPT Corporation において、広範囲の IT サービスをベトナム国外を中心とした全世界のお客様に提供しているグループ企業 FPT Software Company Limited(本社:ベトナム ハノイ、以下:FPT ソフトウェア)の日本法人です。FPT ソフトウェアは、豊富な人材を活用したオフショアでのアプリケーション受託開発に強みを持ちます。開発プロセスの成熟度を示す CMMI の最高レベルであるレベル 5 を取得しており、1999 年の設立以降、日本を含めた世界各国の IT 企業とのパートナー関係を築いています。現在では、従業員数は約 15,000 人に上り、お客様及びパートナーの状況に合わせた柔軟な体制を構築することが可能です。クラウドやビジネス・アナリティクス、IoT や AI などの最新技術の活用支援にも注力しています。

CTC と FPT ジャパン は、アジャイル開発の分野で協業し日本国内でのアプリケーションビジネスの拡大を目指します。アジャイル開発は、最小限の計画でスタートし、状況に応じて必要な機能だけを順次実装していくことで、環境の変化に対応した最適なアプリケーションを俊敏に開発する手法です。今回の協業では、アジャイル開発に適した開発プラットフォーム OutSystems を使用し、プロジェクトを共同で推進するとともに、お客様との接点を日本国内で保ちつつ各機能の設計・実装・レビューなどを遠隔地のベトナムで行うリモートアジャイル開発の体制を構築します。

今後両社で、株式会社トヨタシステムズ、トヨタ自動車株式会社及びトヨタグループ向けに本提携による開発サービスを提供し、自動車産業、そして製造業のお客様を中心として更なる展開を図っていきます。

CTC は、2015 年から OutSystems の取り扱いを開始し、2018 年からは、アジャイル開発の専用スペース「アジャイルオフィス」を東京と豊田、名古屋オフィスにそれぞれ開設しました。2018～2020 年度の中期経営計画ではアプリケーションビジネスの推進を重点項目に掲げており、FPT ジャパンと協業を進めてアジャイル開発を起点としたビジネス拡大に努めていきます。

※ 記載されている商品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

FPT ジャパンホールディングス株式会社 マーケティング部
TEL:03-6634-6868/E-mail:fjp.contact@fsoft.com.vn

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 広報部
TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp